

ひまわり

半田市立成岩中学校 学校だより
令和7年3月19日発行
<http://www.narawa-j.ed.jp/>

第78回卒業式

3月7日（金）、成岩中学校第78回卒業式を執り行いました。卒業証書授与での姿や返事、卒業のことば、卒業の歌、どれも気持ちが込められたものであり、卒業生の姿はとてもりりしいものでした。出席した1・2年生の生徒たちも卒業生に感謝の気持ちを伝えようと、素晴らしい態度で臨んでいました。卒業生221名の皆さんのこれからのご活躍を祈念しています。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。



【卒業生入場】



【全体の様子】



【卒業証書授与】



【在校生代表 送別のことば】



【卒業生代表 卒業のことば】



【卒業生 卒業の歌】



【卒業生 卒業の歌】



【卒業生退場】



【学級活動の様子】



【学級活動の様子】



【学級活動の様子】



【交歓会 集合写真撮影】

第78回成岩中学校卒業式 式辞

暖かな日、寒い日を交互に繰り返しながら、ゆっくりと、しかし確実に季節が春へと移りつつあります。本日はご多用の中、ご来賓の皆様、そしてたくさんの方の保護者の皆様にご臨席賜り、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。教職員を代表して心からお祝い申し上げます。皆さんが成岩中学校に入学してから、あっという間の三年間が過ぎました。この三年間で、皆さんは毎日の授業はもちろん、委員会活動や部活動、そしてひまわり祭や野外活動、修学旅行など様々な行事に取り組み、仲間と共に多くの経験を積み重ねてきました。いろいろな行事においては、実行委員会をつくり、主体的に取り組む姿は本当に素晴らしく、最高学年としての責任感や団結力、物事に対して真剣に取り組む姿勢を見せてくれました。大きく成長した皆さんを誇らしく思います。

そこで、その成長した皆さんに、最後に二つのお話をしたいと思います。

一つ目は、「命を大切にしてほしい」ということです。

今年の元旦、能登半島地震という大きな自然災害が発生し、多くの尊い命や大切な財産が一瞬にして失われました。現在もお、多くの被災された方々が復興への長い道のりを歩んでいます。さらに最近では、岩手県大船渡市で発生した山林火災も深刻な状況となっています。このような自然災害に加え、私たちの日常生活にも、予測できない危険が潜んでいます。交通事故、突然の病気、思わぬトラブル—私たちは常にさまざまなリスクと隣り合わせで生きています。

では、今の私たちにできることは何でしょうか。まず、「自分の命は自分で守る」という意識をもつことが大切です。防災の備えをすることや、危険を察知する力を身につけることも重要ですが、それ以上に大切なのは、命の尊さを常に意識し、自分自身はもちろん、周りの人も大切にすることを心掛けてください。家族や友人、先生、地域の方々とのつながりを大切に、困ったときには助け合える関係を築いてください。そして、どんなに困難な状況になったとしても、決して諦めず、前を向いて生き抜いてほしいと思います。

そして、二つ目は、「素直な心を持ち続けてほしい」ということです。

成岩中学校の校長室には、ある額が飾られており、そこには次の言葉が書かれています。

「素直の十段になりましょう」

実はこの言葉は、電機メーカー・パナソニックの創業者である松下幸之助さんの言葉です。幸之助さんは、23歳のときに「松下電気器具製作所」を立ち上げ、現在のパナソニックを一代で築き上げたことから、「経営の神様」とも称されています。幸之助さんは「素直な心」の大切さを説き、次のように定義しています。

「素直な心」とは、何物にもとらわれることなく、物事の真実を見る心。だから「素直な心」になれば、何が正しいか、何をなすべきかを正しく把握できるようになる。つまり、「素直な心」は、人を強く、正しく、聡明にしてくれるのである。ここでいう「素直な心」とは、単に従順であるという意味ではありません。自分の至らなさを認め、謙虚な姿勢をもち、本来の正しさを見極めることができる心のことです。そして、周りの人に対しても、自分自身に対しても素直であることが大切なのです。

皆さんには、これからたくさん素晴らしい出会いが待っています。人との出会い、本との出会い、そして夢との出会い、その中には、人生を大きく左右する出会いもあるでしょう。そうした出会いのチャンスを逃さず、正しい判断をするためには、物事の本質を見極める「素直な心」をもつことが大切です。そのためにも、さまざまなことに挑戦し、多くの経験を積み、深く学び続けることが必要です。経験を重ね、学びを深めるうちに、きっと自分の夢が見えてくるはずですよ。夢を見つけたら、それを夢のままに終わらせるのではなく、現実と照らし合わせながら、一步一步確実に進める具体的な目標を掲げ、努力を続けてください。努力は必ず成果を生み、その成果の先には感動があります。「素直な心」を大切に、笑顔あふれる人生を歩んでいってくださることを願っています。

保護者の皆様、改めて、お子様のご卒業、誠にありがとうございます。立派に成長されたお子様の姿をご覧になり、喜びもひとしおかと思えます。心より、お祝い申し上げます。

この三年間、教職員一丸となって卒業生の成長を見守りつつ、精一杯努力を重ねたつもりではありますが、時には至らない点もあったかと思えます。それにもかかわらず、本校に対しましてご理解ご協力をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

卒業生の皆さん、次の新たなステップに向かって、胸を張って、笑顔で旅立ってください。成岩中学校で三年間頑張ってくれた、素敵な皆さんとの出会いに心から感謝するとともに、皆さんのご健勝とご活躍を祈念し、第七十八回卒業式の式辞といたします。

令和七年三月七日

半田市立成岩中学校長 井本 仁